

所管課	上下水道部下水道工務課												
施策の大綱	まちづくりの目標(章)	施策分野(節)		施 策									
	第4章 安全安心都市	13 下水		02 雨水に対する安全を確保する									
事業：排水路維持補修事業							整理番号 0334						
目的	浸水を防止し、生活雑排水を速やかに排水し、もって市民生活の安全と衛生的な生活環境の確保に寄与する。												
目標	地域排水路等の機能を保つため、浚渫・清掃等を行う。												
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)	8,253		コスト情報・評価	総コスト(千円)	12,221		総合評価	B	妥当性	A		
	財源内訳	一般財源	8,253		事業費	8,253				効率性	A		
		国府支出金	0		人件費	3,968				有効性	B		
		地方債	0		公債費	0		常時、排水機能の維持に対する対応が図れた。					
		その他特定財源	0		一人あたり(円)	108							
			0		世帯あたり(円)	259							
評価理由													
貢献度	施策に対する事業貢献度	A		根拠	維持補修により適正な排水機能の確保に寄与している。								
今後の方向性	平成25年度以降の予算については、増額要望を行うとともに緊急性等を総合的に判断しながら対策していく。												

事業優先順位	1 細事業：下水・排水路の浚渫・清掃事業							整理番号	01	
目的	地域排水路等の排水機能を確保する。									
目標	地域排水路等を良好な状態に保つため、浚渫・清掃等を行う。									
事業実施主体	直営	事業開始年	昭和64年度以前	根拠法令						
事業費・財源	財源内訳	事業費(決算額)(千円)	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)	平成24年度	比較		
		一般財源	8,253			事業費	12,221			
		国府支出金	0			内訳	8,253			
		地方債	0			人件費	3,968			
		その他特定財源	0			公債費	0			
			0			一人あたり(円)	108			
			0			世帯あたり(円)	259			
			0			職員数(人)	0.50			
	0		再任用職員数(人)	0.00						
今後の方向性	平成25年度以降の予算については、増額要望を行うとともに緊急性等を総合的に判断しながら対策していく。									
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民					
	A	A	B							

事業：排水路維持補修事業

排水路の機能保全のため、浚渫清掃及び補修工事を行った。

細事業：下水・排水路の浚渫・清掃事業

1. 下水排水路の浚渫清掃事業

排水路の機能保全のため、浚渫清掃を行った。また、補修が必要な個所について応急復旧工事を実施した。

委託名	金額(円)	委託概要
下水道施設清掃等業務	6,821,982	下水道施設の浚渫・清掃
下水道敷植物管理業務	938,805	下水道敷の植物管理
合計	7,760,787	

<参考>委託料の推移

年度	委託料(円)
昭和62年度	4,497,000
昭和63年度	6,498,000
平成元年度	9,996,150
平成2年度	9,996,150
平成3年度	9,953,920
平成4年度	9,995,120
平成5年度	11,958,300
平成6年度	12,961,520
平成7年度	12,915,294
平成8年度	12,923,410
平成9年度	13,215,300
平成10年度	13,248,900
平成11年度	13,245,150
平成12年度	12,459,300
平成13年度	11,875,500
平成14年度	11,849,250
平成15年度	10,618,754
平成16年度	10,483,558
平成17年度	10,295,429
平成18年度	10,267,597
平成19年度	9,295,227
平成20年度	9,296,280
平成21年度	8,830,250
平成22年度	7,657,835
平成23年度	7,052,700
平成24年度	7,760,787

(1) 工事請負費

工事名	金額(円)	工事概要
排水路応急復旧工事等	492,450	水路床補修、閉塞修繕等